

# 運動部に対する学生の態度の研究（第二報）

神 代 古 典

## Remarks on the Students' attitude toward the Sports-Clubs in the University. Part (II)

Hisanori KAJIRO

In the first paper, it was reported that the reason why the students of the sports-clubs is decreasing is in both the sports-clubs and the students.

And the purpose of this paper is to reconsider this point by making inquiries to students from another point of view.

### I. 研究の目的

私たちは過去に、運動部員に対する態度を測定した結果を報告した。又第一報にて、大学の運動部に入部する学生の数が減少している原因について報告しました。今回は質問文を作りなおし、減少の原因を掘り下げて調査し、明らかにしようとするものです。

### II. 研究の方法

調査票によって、1976年4月～5月、東海地区大学の2年生、男子8大学855名、女子5大学528名を対象に調査を実施した。

被調査者を4つのタイプに分けた。

- A. 現在運動部に入部している者。
- B. 運動部に入部したが、現在退部している者。
- C. 運動部に入部する意思はあるが、まだ入部していない者。
- D. 運動部に入部する意思がなく、現在もまだ入部していない者。

質問内容としては、

- 一. 学生の支持する運動部のタイプはどういうタイプか。
- 一. 学生の考える運動部の問題点は何か。
- 一. 自分自身運動部に入部しない理由とは何か。
- 一. 一般的に運動部に入部しない理由とは何か。

等について回答してもらい、その結果を集計し、整理すると表1～表5となります。対象はサンプリングしたものでありませので、この調査の結果をもって、そのまま、学生の態度とすることはできませんが、おおよその傾向を示すものとして把握することは出来ると思えます。

### III. 調査の結果

表1は、運動部所属の傾向です。運動部に入部している者は、男子、女子共に約20%前後で、運動部に入部の意思のない者が、過半数を示し、特に女子では圧倒的に多いことがわかります。

表2は、学生の支持する運動部のタイプの傾向です。スコアが高いほど、学生の支持する運動部タイプというわけです。

各アイテムに対して「大賛成」「どちらかといえば賛成」「賛成とも反対ともいえない」「どちらかといえば反対」「大反対」、このうち、大賛成には+2点、どちらかといえば賛成に+1点、賛成とも反対ともいえないに0点、どちらかといえば反対に-1点、大反対に-2点として計算すると表2の様になります。

補欠は球拾いというタイプは、男子、女子共に反対の

表1 運動部所属の傾向

	男	女
運動部に入部している者	25	16
運動部を退部した者	9	9
入部の意思はあるが入部していない者	12	7
入部の意思のない者	54	68
計	100	100
(N)	855	528

注) サンプリング調査でないので上記の比率は、おおよその傾向を示すにとどまる。

運動部に入部する意思のない者が過半数、特に女子では、圧倒的に多い。

表2 学生の支持する運動部のタイプ

			男				女													
大賛成	賛成	どちらかといえば	反対ともきえない	反対	どちらかといえば	大反対	運動部員	退部者	が入部していない者	入部する意思はある者	入部の意思のない者	運動部員	退部者	が入部していない者	入部する意思はある者	入部の意思のない者				
																	(210)	(74)	(104)	(467)
選 手 中 心	補欠は球拾い		$\bar{x}$	-1.08	-0.99	-1.07	-1.06	-1.26	-1.24	-1.28	-1.06	$\sigma$	(0.96)	(1.12)	(0.98)	(0.99)	(0.73)	(0.74)	(0.72)	(0.81)
	補欠にも指導者がつく		$\bar{x}$	0.74	0.72	0.65	0.73	0.53	0.56	0.90	0.78	$\sigma$	(1.13)	(1.15)	(1.21)	(1.10)	(0.98)	(1.16)	(0.88)	(0.98)
	試合の前だけ選手中心		$\bar{x}$	0.83	0.68	0.60	0.66	1.08	0.87	0.74	0.64	$\sigma$	(1.08)	(1.10)	(1.19)	(1.07)	(0.83)	(0.94)	(0.99)	(0.98)
同 好 会	皆平等無断欠席除名		$\bar{x}$	0.17	0.22	0.05	0.35	0.00	0.36	0.08	0.25	$\sigma$	(1.19)	(1.32)	(1.19)	(1.18)	(1.18)	(0.96)	(1.09)	(0.97)
	皆平等欠席自由		$\bar{x}$	0.00	0.23	0.03	-0.03	0.09	0.20	0.05	0.07	$\sigma$	(1.21)	(1.27)	(1.20)	(1.17)	(1.20)	(1.01)	(1.17)	(1.02)
	同好会(ゲーム中心)		$\bar{x}$	-0.66	0.00	-0.20	-0.33	-1.01	-0.51	-0.74	-0.52	$\sigma$	(1.85)	(1.51)	(1.54)	(1.30)	(1.02)	(1.16)	(1.04)	(1.11)

表3 学生の考える運動部の問題点

数字は選んだ者の比率を表す。

	運動部員		退部者		入部する意思はあるが入部していない者		入部の意思のない者	
	男	女	男	女	男	女	男	女
	時間的に束縛される。	45	46	55	64	49	54	43
予算が少ない。	63	67	30	36	38	33	35	32
運動部に入っているとお金がかかりすぎる。	53	35	36	22	21	18	30	18
部員が少ない。	47	35	39	24	37	38	41	33
学校の施設が悪い。	38	35	27	24	33	44	27	28
好指導者がいない。	40	40	27	27	22	36	20	22
通学に時間がかかるため部活動困難。	17	33	31	49	42	51	36	34
時間的に部活動が困難。	23	22	38	38	47	38	31	33
勉学と運動との両立がむずかしい。	33	12	30	27	27	28	25	29
試合のため授業に出られない。	37	38	32	44	21	23	23	30
練習に出てくる人が少ない。	28	34	35	20	30	36	27	30
最後までやる人が少ない。	28	44	38	64	40	56	43	63
ある程度体力に自信がないとついていけない。	28	20	32	64	33	46	32	49
ある程度の技術がないとついていけない。	22	20	24	36	36	46	28	43
封建的である。	26	8	32	29	30	26	33	24
特定のクラブに大学当局が多額の金を支出している。	28	8	23	16	27	28	39	25
強制的である。	20	7	20	31	22	26	31	24

方向に強く寄りっており、すなわち、学生から嫌われる運動部タイプといえると思います。又、学生から一番支持されると考えられる同好会的（ゲーム中心）な運動部タイプもまた、男子、女子共に反対の方向によっていることは予想外であった。皆平等で欠席も自由な運動部タイプもどちらかといえば、学生から支持されないタイプといえると思います。

学生の支持する運動部のタイプは、補欠は、球拾いというタイプでなく、又同好会的タイプ、皆平等で欠席自由なタイプではなく、試合に勝つことを目指して、選手中心の激しい練習をしているが、補欠にも指導者がついてかなり練習させてくれるタイプ、又不断選手と補欠を区別せず、試合の前だけ選手中心の練習をするタイプが学生の支持が強い運動部タイプに近いといえると思います。

すなわち学生は厳しさを望む傾向があるように思われます。

表3は、学生の考える運動部の問題点の傾向です。数字は選んだ者の比率を表し、数字の大きいほど運動部の問題点というわけです。

各タイプにおいて一つでも30%以上の比率を持つ、17個のアイテムを列記しました。

全体的には時間的に束縛されるが一番多く、運動部員では共通して予算が少ない、好指導者がいない、男子で

表4 自分自身の運動部に入部しない理由

数字は選んだ者の比率を表す。

	退部者		は入部しているが入部意思のない者		入部しない意思のない者	
	男	女	男	女	男	女
時間的に束縛される。	61	67	44	38	49	61
時間的に余裕がない。	34	51	52	62	44	50
自分の好きな時に自由にやれない。	35	42	41	36	38	38
通学に時間がかかりすぎる。	19	33	31	41	30	33
体力に自信がない。	16	31	28	31	25	43
自分の技術が未熟なため。	20	27	23	23	17	31
精神的に弱い。	12	36	9	10	7	13
封建的である。	16	9	21	10	25	15
一度入部するとやめれない。	7	4	17	5	27	22
運動部に魅力がない。	18	9	13	8	25	24
趣味に合うクラブがない。	19	9	20	10	17	16
学業と両立ができない。	24	16	14	21	16	16

は、運動部に入っているとお金がかかる。部員が少ない。女子では、最後までやる人が少ないなどが問題点と考えられます。

退部者の女子では、通学に時間がかかるため部活動困

表5 一般的に運動部に入部しない理由

数字は選んだ者の比率を表す。

	運動部員		退部者		は入部しているが入部意思のない者		入部しない意思のない者	
	男	女	男	女	男	女	男	女
時間的に束縛される。	60	82	41	67	44	44	39	52
時間的に余裕がない。	34	59	39	44	27	36	30	35
通学に時間がかかりすぎる。	23	40	19	20	18	23	23	16
運動をやる気がない。	60	72	31	38	29	26	30	31
自分の好きな時に自由にやれない。	48	48	26	40	33	21	27	29
封建的である。	37	15	24	24	21	15	28	17
しごきがある。	31	11	11	9	26	13	26	16
一度入部するとやめれない。	23	24	15	24	26	13	27	27
体力に自信がない。	34	42	16	33	17	23	18	22
精神的に弱い。	27	29	8	11	3	15	7	6
学業と両立ができない。	37	26	18	22	20	23	18	19
経済的な困難。	39	19	14	11	11	3	7	3
運動部に魅力がない。	25	21	18	24	23	15	22	15
運動部の雰囲気が悪い。	20	2	20	2	14	3	19	10
技術が未熟のため。	22	20	7	13	15	18	10	16

難、試合のために授業に出席できない、最後までやる人が少ない、ある程度体力に自信がないとついていけないなどが問題点と考えられます。

入部する意思はあるがまだ入部していない者では、共通して、通学に時間がかかるため部活動困難である、最後までやる人が少ないということ、男子では、時間的に部活動困難である。

女子では、学校の施設が悪い、ある程度の体力と技術に自信がないとついていけないなどが問題点と考えられます。

入部の意思のない者は、共通して、最後までやる人が少ない、男子では、部員が少ない、女子ではある程度の体力と技術に自信がないとついていけないなどが問題点と考えられます。

表4は、自分自身運動部に入部しない理由の傾向です。数字が大きいほど入部しない理由が大きいということです。

アイテム27個の内上位12個を列記しました。

自分自身運動部に入部しない第1の理由は、時間が無いという問題、すなわち、時間的に束縛される、時間的に余裕がない、通学に時間がかかりすぎること。

第2の入部しない理由は、自分の好きな時に自由にやれないことと考えられます。

退部者では、共通して自分の技術が未熟のため運動部についていけずやめた。

男子では学業と両立が出来ないため、女子では、体力に自信がない、精神的に弱い退部の原因と考えられます。

入部する意思はあるがまだ入部していない者では、共通して、体力に自信がない、自分の技術が未熟のため、男子では封建的である、趣味に合うクラブがない、女子では、学業と両立が出来ないなどが運動部に入部しない理由と考えられます。

入部の意思のない者では、共通して、体力に自信がない、一度入部するとやめられない、運動部に魅力がない、男子では、封建的である、女子では自分の技術が未熟のため運動部に入部しない理由と考えられます。

表5は、一般的に運動部に入部しない理由の傾向です。アイテムは27個の内上位15個列記しました。

全体的には時間的に束縛される。

運動部員では、共通して、運動をやる気がない、自分の好きな時に自由にやれない、時間的に余裕がない、体力に自信がない。

男子では、学業との両立が出来ない、封建的、女子では通学に時間がかかりすぎるなどが運動部に入部しない理由と考えられます。

退部者では、共通して、時間的に余裕がない、女子では、自分の好きな時に自由にやれないなどが運動部に入部しない理由と考えられます。

入部する意思はあるが、まだ入部していない者は、男子では自分の好きな時に自由にやれない、女子では時間的に余裕がないが理由と考えられます。

入部の意思のない者では、共通して、時間的に余裕がない、運動をやる気がない、一度入部するとやめられないなどが運動部に入部しない理由と考えられます。

以上のことをまとめると次の様にいえると思います。

運動部に入部しない第一の理由は時間的な問題、第2の理由は体力、技術の問題、第3の理由は、自分の好きな時に自由にやれない、すなわち、同好会的タイプを望むといえると思います。

しかし、表2の学生の支持する運動部タイプとしては、同好会的タイプは非好意的であり、第3の理由との間には、ずれがしょうじており、このずれに対しては、質問文の不足によって解明することが出来ませんでしたので、今後質問文を訂正しながら、調査していきたいと思えます。

この調査を実施するにあたっては、調査校の体育担当の先生方の好意ある御協力に対して深く御礼申しあげたい。

#### 参考文献

- 小林篤：運動部員と一般学生の社会的態度の差異に関する研究，九州大学体育学研究2-4，7-14(1960)  
 神代古典・小林篤・池田隆二：  
 運動部員に対する一般学生の態度，体育学研究14-5，p.61 (1970)  
 統有恒・織田揮準・鈴木真雄：  
 質問型式による性格診断の方法論的吟味，教育心理学研究第18巻第1号 (1970)  
 神代古典：運動部員に対する態度の研究，愛知工業大学研究報告No.8 (1973)

### 運動部に対する態度についての調査

この調査は、大学生の皆さんが運動部について、現在感じている問題点について調査するものです。

次の質問について、自分の考えや経験から回答をお寄せ下さい。

学 校 名	大 学			
	所属サ	中 学	高 校	大 学
性 別	ー クル	運動部・文化 部・無所属	運動部・文化 部・無所属	運動部・文化 部・無所属
男・女				

あなたは次のうちどれにあてはまりますか、○印をつけて下さい。

- A. 現在運動部に入部している。 ない。
- B. 運動部に入部（大学）したが、現在退部している。 D. 運動部に入部する気持がなく、現在もまだ入部していない。
- C. 運動部に入部する気持はあるが、まだ入部していない。

問1 次のいろいろな運動部の姿が書いてあります。それぞれに対して、あなたは賛成か反対か、あてはまるマスの中に○をつけて下さい。

- A. 試合に勝つことをめざして激しい練習をし、その練習も選手中心で補欠は球拾いをしている運動部。
- B. 試合に勝つことをめざして、選手中心の激しい練習をしているが補欠にも指導者がついてかなり練習させている運動部。
- C. 試合に勝つことをめざしているが、ふだんは選手と補欠を区別せず、試合の前だけ選手中心の練習をする運動部。
- D. 試合とは、無関係に、皆が同じ練習をしているが、無断欠席をつづけた者は、除名してしまう運動部。
- E. 試合とは無関係に、皆が同じ練習を行ない、欠席が多い者でも出席すれば、心よく受け入れられる運動部。
- F. 都合のよい時だけに参加し、お互いにゲームをして楽しむ運動部。

大 賛 成	賛 ど ち ら か と い え ば	賛 成 と も い え な い	反 ど ち ら か と い え ば	大 反 対	A
					B
					C
					D
					E
					F

問2 次の質問にお答え下さい。

あなたは、現在の運動部のかかえている問題点は、何だと思えますか。該当するものをマスの中に○で記入して下さい。特に大きな問題点と思われる項目に◎をつけて下さい。◎印はいくつつけてもかまいません。

- 1. 部員が少ない。
- 2. 練習に出てくる人が少ない。
- 3. 最後までやる人が少ない。
- 4. 予算が少ない。
- 5. 運動部に入っていると、お金がかかりすぎる。
- 6. 特定のクラブに大学当局が多額のお金を支出している。
- 7. 時間的に部活動が困難である。
- 8. 時間的に束縛される。

- 9. 通学に時間がかかるため部活動が困難である。
- 10. 人間的な連帯感がうすい。
- 11. 封建的である。
- 12. 強制的である。
- 13. 下級生と上級生とのへだたりが大きい。
- 14. 運営が悪い。
- 15. 学校の施設が悪い。
- 16. 施設(グラウンド)までの距離が遠すぎる。
- 17. 右翼的である。
- 18. 威圧感がある。
- 19. 強制的に勧誘する。
- 20. 技術ばかり重んじる。
- 21. 試合中心である。
- 22. 勝利中心である。
- 23. 同好会的である。

- 24. 勉強と運動との両立がむずかしい。
- 25. 文化部と運動部のかけもちが出来ない。
- 26. 練習時間がたりない。
- 27. 試合のため授業に出られない。
- 28. ある程度の技術がないとついていけない。


- 29. ある程度体力に自信がないとついていけない。
  - 30. 好指導者がいない。
- その他（具体的に記入して下さい。）


問3 次の質問にお答え下さい。

①は運動部に入っていない人だけお答え下さい。

②は全員の方が答えて下さい。

- (1) あなた自身運動部に入部しない理由をお聞かせ下さい。該当するものを①のマスの中に○で記入して下さい。特に大きい理由には、◎をつけて下さい。◎はいくつつけてもかまいません。
- (2) 運動部に入部する人が少ないのは、一般的にどのような理由だと思いますか。該当するものを②のマスの中に○で記入して下さい。特に大きい理由には◎をつけて下さい。◎はいくつつけてもかまいません。

① 自 あ な 身 た	② 一 般 的

- 1. 体力に自信がないから。
- 2. 自分の技術が未熟のため。
- 3. 時間的に余裕がない。
- 4. 時間的に束縛されるから。
- 5. 通学に時間がかかりすぎる。
- 6. 学業と両立が出来ない。
- 7. 運動部と文化部のかけもちが出来ない。
- 8. 経済的な困難。
- 9. 運動をやる気がない。
- 10. 運動部に魅力がない。
- 11. 趣味に合うクラブがない。
- 12. 技術ばかり重んじるから。

- 13. 試合中心のだから。
- 14. 勝利中心のだから。
- 15. 同好会的だから。
- 16. 運動部の雰囲気が悪い。
- 17. 封建的である。
- 18. 横暴である。
- 19. 強制的に勧誘するから。
- 20. しごきがあるから。
- 21. 右翼的であるから。
- 22. 精神的に弱いから。
- 23. 自分の好きな時に自由にやれない。
- 24. 学校側の運動部に対する理解に欠ける。
- 25. 一度入部するとやめれない。
- 26. 運動部のPR不足。
- 27. 自分本位に行動する者が多い。


その他（具体的に記入して下さい。）

（受理 昭和56年1月16日）